

III. 人口

22. 全國本籍人口總數及男女別 自明治五年至同四十三年

本表=揭ケル本籍人口ハ明治五年ヨリ同三十年マテハ内務省ノ調査ニシテ同省ニ於テ年々太政官ニ上申シ又ハ刊行セシ戸口表ニ依ル但同書ハ其ノ後正誤及追加アリシテ本表ハ其等ヲ加除訂正シタルモノナリ

明治三十一年以後ハ同年内閣訓令第一號甲號ニ基キ毎五年調査ノ結果ナリ今各年人口調査方法ノ概概ヲ示セハ次ノ如シ
明治五年全國戶籍畫一ノ制定マリ各戸主ノ所在地ニ就キ現在人口ヲ戶籍簿ニ登錄シ全國一般ノ調査ヲ行ヘリ明治六年ヨリ同十六年マテハ各年中ニ於ケル出生死亡及就籍除籍ヲ加除セシモノヲ翌年一月一日ノ人口トナセリ但明治十年及同十一年ハ戶籍表ヲ地方廳ヨリ提出セシメサルヲ以テ内務省戶籍局ニ於テ假ニ明治九年一月一日調ノ人口ヲ基トシ之ニ同年中ノ出生死亡ヲ加除シテ算出セシモノヲ同十年一月一日ノ人口トシ更ニ其ノ數ヲ基トシ同年中ニ於ケル出生死亡ヲ加除シテ算出セシモノヲ同十一年一月一日ノ人口トセリ明治十七年ヨリ同三十年マテハ毎年出生死亡等ヲ加除シタル人口ニ無籍在監人ヲ加ヘタルモノナリ

明治三十一年同三十六年及同四十一年末人口ハ市町村長ノ調査セル本籍人口ニ無籍在監人ヲ加ヘタルモノナリ
既往ノ調査ニ在リテハ各地方ニ於テ往々同一ノ期日ニ調査ヲ行フコト能ハサリシモノアリテ各異リタル期日ニ於ケル數ヲ以テ補ヒタルモノ多少アリ其ノ詳細ハ明治四十一年末日本帝國人口靜態統計附錄第二編第一表ノ説明ヲ參照スヘシ

明治三十二年乃至同三十五年ノ人口ハ明治三十一年十二月三十一日現在ノ人口ヲ基トシ各年中ノ死亡ニ對スル出生ノ増及出生死亡届洩レニヨル死亡ニ對スル出生ノ増並就籍除籍ノ差増ヲ加ヘシモノトス三十七年乃至四十年ノ各年人口ハ明治三十六年十二月三十一日現在ノ人口ヲ、四十二年及四十三年ノ人口ハ明治四十一年十二月三十一日現在ノ人口ヲ基トシ各同一ノ方法ヲ履行セシモノナリ

本表ノ計ト内譯ト符合セサルモノアルハ男女不詳ヲ計ノミニ算入セシニ由ル

Table with columns: 調査ノ時, 男, 女, 計, 毎年増加 (實數, 人口千ニ付), 一方里ニ付人口, 女百ニ付男. Rows list years from 1872 to 1900.

22. 全國本籍人口總數及男女別 續

本表ノ外朝鮮人、臺灣人、樺太人ヲ示セハ次ノ如シ

Table with columns: 調査ノ時, 男, 女, 計, 毎年増加 (實數, 人口千ニ付), 一方里ニ付人口, 女百ニ付男. Rows list years for 朝鮮, 臺灣, and 樺太.

23. 全國本籍人口男女年齡五歲階級別 自明治十七年至同四十一年

本表以下各表ノ本籍人口ニハ無籍在監人ヲ包含セス

Table with columns: 年, 體性, 明治十七年, 同二十一年, 同二十六年, 同三十一年, 同三十六年, 同四十一年, 人口百中. Rows list age groups (0-5, 5-10, 10-15, 15-20, 20-25).